

登録コード	A3591319	開講年度	2026					
授業科目	プレゼンテーション演習 I					担当教員	小西 博昭	
英文授業名	Presentation I							
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生		
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ							
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	生命科学に関連する最新の研究成果を調査し、分析することができる。	
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	生命科学に関連するトピックについてのクリアに発表することができる。	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ							
	【2024年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	生命科学に関連する問題を解決するためのアプローチと方法を考えることができる。	
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	生命科学に関連する問題に対する自分の意見を形成し、他の人との議論を通じて共有することができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	生化学・分子生物学・細胞生物学に関する教科書や論文を理解する。それにより得た知識や知見を適宜、プレゼンテーション形式で理解した内容について発表を行う。その後、国内外の古今の国際学術論文の読解と、その内容についてのプレゼンテーションを行う。							
(5)授業計画	1. 各自の研究テーマに必要な教科書・文献の選択 2. 1の内容理解 3. 1についての資料作成（パワーポイントファイル） 4. 作成した資料を使ったプレゼンテーション 5. 4において指摘された修正・改良点について考察し、よりよい資料の作成 6. 5で改訂した資料によるプレゼン練習 7. 授業アンケート							
(6)自主学習の指針	当研究室で発表した卒論、修論、学会発表等のプレゼン資料の内容把握							
(7)成績評価の基準	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。なお出席回数の1/3以上欠席した場合は不可。 評価基準： S：90-100、A：80-89、B：70-79、C：60-69、D：59以下							
(8)事前事後学習の内容	特になし							
(9)テストやレポートの予定	心身ともに健康であること							
(10)成績評価の方法	対面、メールいずれも可							
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時対応します							
(12)履修上の注意	なし							
【教科書】	特になし							
【参考書】	これまで当研究室で発表してきた論文など							